

麻生建築&デザイン専門学校

カリキュラム・ポリシー

【 建築系学科 】

建築工学科・建築学科・建築 CAD 科・インテリアデザイン科・建築学科(夜間)・
建築士専攻科

建築系学科では、共通する教育目標により、学生が体系的かつ主体的に学習ができるようカリキュラムを編成し、これに従って教育を実施する。

1. 建築士受験科目を共通とし、建築士に関心を持たせる教育
2. クラスの枠組みを超えたゼミへの参加を可能とし、多様な価値観を共有・尊重した教育
3. ICT 機器を活用した教育を推進し、建築に携わる CAD 教育や社会の変化に適應できる教育
4. 学科の特性に応じた産学連携等を推進し、業界や企業への関わりを持ち、職業に関心をもたせる教育

(建築工学科)

卒業後、建築士・建築施工管理技士を目指すことを踏まえた建築の知識を修得し、建築業界の多様なキャリアパスを描くための体験や学びを設けた教育。また、希望者には大学を併修する（任意）コースを設け、学位の取得を可能にする教育

(建築学科 (昼))

卒業後、建築士・建築施工管理技士を目指すことを踏まえた建築の知識を修得し、社会の進歩や変革追求ができる教育。建築関係職での即戦力としていち早く業界の一員となりえる人材を意識した教育

(建築CAD科)

建築士となる共通の学習に加え、デザイン表現としての CAD・CG 技術習得、自分の考えを伝える能力、資格取得を目指す知識と実践の教育

(インテリアデザイン科)

室内空間デザインについて学び、室内環境が使う人にとっての影響を理解させ、時代のニーズに対応し、自分の考えを伝え表現できる能力、ならびに資格取得のための教育

(建築学科 (夜))

社会人としての経験をふまえ、今後のキャリアパスを意識し、自主性・協調性・価値観の共有を実感させる教育

(建築士専攻科)

高資格の受験合格を目指すことで、持続力・忍耐力・集中力を養い、達成感・困難に打ち勝つ力を養う教育

【 デザイン系学科 】

ものづくり科・ビジュアルデザイン科

デザイン系学科では、共通する教育目標により、学生が体系的かつ主体的に学習ができるようカリキュラムを編成し、これに従って教育を実施する。

1. 個人の価値観にとらわれず、デザインによる問題解決に探究心を持たせる教育
2. 教育目標にある知識や技能を身に付け、就業後の業界変化に適応できる教育
3. 企業と連携した実習・演習を通して、社会のニーズに応えられる実践力を高める教育
4. 学科の特性に応じた産学連携を推進し、実務的な提案力を養成する教育

(ものづくり科)

各種プロダクトデザインに関して、造形・図学・色彩と、幅広い知識を身に付ける教育
3次元 CAD は、CATIA 認定技術資格を目標とし、自宅と学校での円滑な演習を実施し、スムーズな資格取得を目指す。

(ビジュアルデザイン科)

演習科目は、教育目標にあるメディアに対するビジュアルデザインの制作からプレゼンテーションまでを想定し、実務を想起させる内容を取り込んだ教育
また、学習習慣の定着のため、自宅学習を視野に入れた継続的な専門技術の浸透を目指す。